

第4回ため池百選選定委員会 議事概要

1 日時：平成22年3月11日（木）13:00～15:00

2 場所：農林水産省共用第2会議室（本館1階）

3 出席者：別紙のとおり

4 概要：

(1) 第1回ため池百選選定委員会において、具体的な百選の選定に係る会議、資料等は非公開とされているため、第4回ため池百選選定委員会は具体の選定に関わる部分以降が非公開にて開催された。

(2) 事務局から、第3回委員会の議事概要、これまでの経緯、百選の投票状況、百選の選定（案）、百選を活用した広報について説明があった。

(3) 百選の公表については、事務局より本日欠席の委員への説明等を行った後に行うことで了解された。

(4) 委員からの主な意見

① ため池百選の選定（案）について

- ・選定の基本的考え方については、委員評価と一般投票の上位地区から選定するとの事務局提案のとおりでよいのではないか。
- ・地域バランスを考慮し候補ため池のある道府県から少なくとも1地区は選定される方がよいのではないか。
- ・投票数は多いが委員の評価が低いため池については、その内容を再確認した方がよいのではないか。

② ため池百選を活用した広報について

- ・この百選で掘り起こされた素晴らしい資料は第一段階で、例えば投票者のコメントを参考に「デートにお勧めの10選」など、様々な角度からクリエイティブに活用できればよいのではないか。
- ・報道面からは、中央からの発信だけではなく、都道府県や特に市町村レベルのところで様々な知恵を絞ってやっていただくと地域の報道で取り上げやすくなる。
- ・農業生態系の中にため池のように水があることは国際的にも重視されてきており、ため池を農業利用しながら保全していくことが生物多様性の確保につながっていることはアピールできるのではないか。
- ・今年は「COP10（生物多様性条約第10回締約国会議）」が日本で開催されるので、ため池の英語版のパンフレットのようなものがあるとよいのではないか。
- ・資料に添付されている写真がとても良く、特に桜のある写真が多かったので「ため池の桜」といった風景を集めれば、日本のため池の美しさを訴えるシリーズになるのではないか。

文責：ため池百選選定委員会事務局（農林水産省農村振興局整備部防災課）

－速報のため、事後修正の可能性あり－

(別紙)

第4回ため池百選選定委員会

出席者名簿

座長	林 良博	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
委員	青山 咸康	石川県立大学生物資源環境学部教授
	近藤 和行	読売新聞東京本社編集委員
	英 伸三	写真家
	平野 啓子	語り部、大阪芸術大学芸術学部教授
	鷺谷 いづみ	東京大学大学院農学生命科学研究科教授

(五十音順、敬称略)

農林水産省	吉村 馨	農村振興局長
	齊藤 政満	農村振興局整備部長
	小林 祐一	農村振興局整備部設計課長
	黒田 憲司	農村振興局整備部防災課長
	佐藤 具揮	農村振興局整備部防災課海岸・防災事業調整官